

のどのような所を見るか、など、最近の入試の内容についてお話し
してくださいました。 3・今後子どもたちに必要な能力について
は、先々社会に出る子どもたちについて、企業はどんな人材を求
めているか、今後どのような能力を伸ばすべきか、お話ししてくださ
いました。企業側は異質間においてコミュニケーションが取れる能
力を求めており、学生が考える同質間でのコミュニケーション能
力とは違うとのことでした。また、その場でどのような行動が適切
か決定し実行できるような自己指導能力を持つことも必要である
とのこと。それには学生生活の中で失敗を恐れず自己存在感を
持てるようになって欲しいとのことでした。

参加した保護者の皆さんは野島さんの話を熱心に聞きながらメモ
を取る姿が見られました。いよいよ始まる
のだな、という身の引き締まる気持ちを持
ったのと、子ども自身「社会に出た時にど
うなりたいか」を考えた上での学校選びが
大切なのだと感じました。



進路・大学見学会2年担当 遠藤